



2024年1月26日

各位

会 社 名 アステナホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長 岩城 慶太郎 (コード番号 8095 東証プライム市場) 問合せ先 常務執行役員 門 倉 稔 (TEL.03-3279-0481)

公益財団法人岩城留学生奨学会への支援を目的とした第三者割当による 自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、2024年1月26日開催の取締役会において、公益財団法人岩城留学生奨学会(以下「本財団」という。)に対し、本財団の社会貢献活動を継続的、安定的に支援する目的で第三者割当による自己株式の処分を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本自己株式の処分に関しましては、2024年2月28日開催予定の第84回定時株主総会の承認を条件として実施するものといたします。

記

1. 自己株式の処分について

(1) 処分する株式の種類及び株式数	普通株式 674,000 株(発行済株式総数に対する割合 1.64%)
(2) 処分価額	1株につき1円
(3) 調達資金の額	674, 000 円
(4) 処分方法	第三者割当による処分
(5) 処分先	公益財団法人岩城留学生奨学会
(6) 処分期日	2024年5月末日まで
(7) その他	本自己株式の処分については 2024 年 2 月 28 日開催予定の
	第84回定時株主総会において有利発行に係る特別決議を経
	ることを条件とします。本処分に関する期日その他の事項
	は、当該株主総会後における取締役会において決議いたしま
	す。

※2023年11月30日現在における自己株式数は733,235株であります。

※発行済株式総数に対する割合は、2023 年 11 月 30 日現在の発行済株式の総数 40,884,504 株に対して計算しております。

2. 処分の目的及び理由

本財団は、アジア諸国から日本の大学に医学・薬学・化学等の勉学・研究のため留学する者で、学力 優秀、研究熱心ながら経済的理由により学業の困難な者に対して奨学金の援助を行うとともに異文化交 流を推進して、日本とアジア諸国との友好親善に寄与することを目的として、1985年3月に設立されま した。

当社グループによる本財団への継続的な支援につきましては、本財団が行っている社会貢献の目的に 賛同し、可能な範囲で支援を行うことが当社グループにおいても社会貢献の一環として結びつくものと して大きな意味があると考えております。従いまして今後も継続的、安定的に本財団の支援を続けてま いりたいと考えております。

本自己株式の処分は、このような本財団の社会貢献への原資を拠出するために行うものであります。 これまで、本財団の活動原資を当社グループの寄付により捻出しておりましたが、中長期的において、 より継続的かつ安定的に本財団の活動が実施できる配当金を原資とすることが望ましいとの考えに至 りました。

中長期的な観点からの当社グループの持続的な成長と企業価値向上は、株主の皆様の利益になるものと判断しております。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

1	払込金額の総額	674,000 円
2	発行諸費用の概算額	0 円
3	差引手取概算額	674,000 円

(2) 調達する資金の具体的使途及び支出予定時期

上記差引手取概算額については、本自己株式の処分直後に本処分のスキームの構築の検討に必要な 諸費用へ充当することを予定しております。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

調達資金は、本処分のスキームの構築の検討に必要な諸費用への充当を予定しております。本財団による社会貢献活動が中長期的な観点から企業価値の向上等を通じて当社利益にも資するものであること等に鑑みれば、株式の希薄化を補うだけの1株あたりの利益の向上が図られるものであり、当該資金使途には合理性があるものと考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

本財団に対し、上記「2. 処分の目的及び理由」における社会貢献活動への支援は、中長期的観点から当社の持続的成長や企業価値の更なる向上に資するものであると考えております。

本自己株式の処分は、本財団による上記「2. 処分の目的及び理由」における社会貢献活動の支援を目的としたものであり、1株1円という処分価額は合理的であると考えております。

なお、本自己株式の処分は、本財団に対する有利発行に該当するため、2024年2月28日開催予定の 当社第84回定時株主総会において有利発行に係る特別決議を経ることを条件としております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本財団が、奨学生に対する奨学金援助の活動を継続的かつ安定的に実施していくための活動資金として毎年10,000,000円を費やしており、今後は、毎年12,000,000円が必要であると想定しております。当社の配当方針に鑑みて、本財団の活動に要する資金を割当収益で確保できる株式数として、すでに保有している110,000株式に加え、本自己株式の処分による配当数量を674,000株と決定しており、その処分数量の規模は合理的であると考えております。加えて、本財団への拠出においては、当面、本自己株式の処分による株式が株式市場へ流通することは考えられないため、本自己株式の処分による流通市場への影響は軽微であると考えます。

なお、本自己株式の処分の規模は、当社発行済株式総数40,884,504株(2023年11月30日現在)に対して1.64%(議決権総数400,653個に対して1.68%)の割合に相当することによる当社株式の希薄化につきましても、当社の自己株式の取扱いを全体の総数としてみた場合、実質的な株式の希薄化の影響は限定的であるものと考えております。

6. 処分予定先の選定理由等

(1) 処分予定先の概要

1	名称	公益財団法人岩城留学生奨学会		
2	所在地	東京都中央区日本橋本町四丁目8番2号		
		アステナホールディングス株式会社内		
3	代表理事	岩城 修		
4	活動内容	・アジア諸国からの奨学生に対する奨学金の支給		
		※奨学生一人に対し年 120 万円支給(支給期間は 2 年)		
		※奨学生は年間4名から6名		
		・奨学生に対する生活指導及び助言		
		・その他この法人の目的を達成するために必要な事業		
(5)	活動原資	年間約 1,200 万円(2024 年度以降の活動資金)		
6	設立年月日	1985年3月11日(2010年11月1日に公益財団法人に移行)		
7	当社との関係	当社代表取締役社長1名が理事を兼務しています。		
		※取引関係、資本関係、関連当事者への該当状況における該当		
		事項はありません。		

(注) 当社は、登記事項証明書等の公開情報等に基づき調査し、当該処分予定先並びに代表理事、 理事、評議員、監事が反社会的勢力とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認 書を株式会社東京証券取引所に提出しています。

(2) 処分予定先を選択した理由

本財団は、「2. 処分の目的及び理由」及び「5. 処分条件等の合理性」に記載した支援を行うことは、当社が目指すSDGsの推進や、当社の経営理念の実現につながるものです。したがって、本自己株式の処分は、中長期的視点及び社会的責任の観点からも当社の利益に資すると考え、本財団を処分先とすることが妥当であると判断して選定いたしました。

(3) 処分予定先の保有方針

本財団は、その設立目的に照らすと長期的かつ安定的な活動の持続が求められます。本自己株式の処分は、本財団の活動原資の確保のために実施するものであり、当社株式を長期保有する方針です。

(4) 処分予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容 本財団は、従来からの寄付金を原資として、金銭をもって払込みを行います。 なお、当社は、本財団の令和5年度決算書の開示を受け、保有資産の状況を確認しております。

7. 自己株式処分後の大株主及び持株比率

自己株式処分前(2023年11月30日現在)		自己株式処分後		
日本マスタートラスト信託銀行㈱	10.700/	日本マスタートラスト信託銀行㈱	10 500/	
(信託口)	10. 70%	(信託口)	10. 52%	
㈱ケーアイ社	5. 10%	㈱ケーアイ社	5.02%	
(株)CNV 社	4. 28%	㈱CNV 社	4. 21%	
アステナグループ従業員持株会	3.05%	アステナグループ従業員持株会	3.00%	
㈱三菱 UFJ 銀行	2.96%	㈱三菱 UFJ 銀行	2.91%	
岩城 修	2. 41%	岩城 修	2.37%	
(㈱日本カストディ銀行(信託口)	2. 17%	㈱日本カストディ銀行(信託口)	2.13%	
㈱大阪ソーダ	1.63%	公益財団法人岩城留学生奨学会	1.92%	
日本マスタートラスト信託銀行㈱	1 (10/	444 L. 7 C	1 610/	
(役員報酬 BIP 信託口・76082 口)	1.61%	㈱大阪ソーダ	1.61%	
니 LA ## br	1. 49%	日本マスタートラスト信託銀行㈱	1 500/	
岩城 慶太郎		(役員報酬 BIP 信託口・76082 口)	1.59%	

- ※上記表は、発行済株式総数に対する所有株式数の割合(自己株式数を控除して計算)を記載しております。
- ※上記表には、当社保有の自己株式733,235株は含めておりません。また、自己株式の処分後の当 社保有の自己株式は59,235株となります。
- ※上記表の持株比率は、小数点第3位以下は切り捨てで記載しております。

8. 今後の見通し

今後の当社業績に与える影響につきましては、軽微であると認識しておりますが、開示すべき事項 が今後発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

9. 企業行動規範上の手続き

本件の株式の希薄化率は25%未満であり、支配株主の異動もないことから、株式会社東京証券取引 所の定める有価証券上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは 要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績(連結)

	2021年11月期	2022年11月期	2023年11月期	
売上高	売上高 72,322 百万円		51,984 百万円	
営業利益	2,233 百万円	819 百万円	1,127 百万円	
経常利益	2,420 百万円	887 百万円	1,363 百万円	
親会社に帰属する当期純利益	1,736 百万円	579 百万円	1,162 百万円	
1株当たり当期純利益	46円86銭	14円 56 銭	29円47銭	
1株当たり配当金	18円00銭	18円00銭	18円00銭	
1株当たり純資産	677円 09 銭	685 円 24 銭	719円 53 銭	

(2) 最近の株価の状況

①最近3年間の状況

	2021年11月期	2022年11月期	2023年11月期
始値	516 円	488 円	420 円
高値	783 円	518 円	548 円
安値	467 円	366 円	400 円
終値	486 円	417 円	497 円

②最近6カ月間の状況

- MC - MANA - MA						
	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月
始値	450 円	445 円	457 円	494 円	542 円	487 円
高値	457 円	459 円	511 円	541 円	548 円	495 円
安値	424 円	432 円	456 円	468 円	464 円	462 円
終値	444 円	457 円	493 円	539 円	497 円	476 円

③発行決議日前営業日における株価

	2024年1月25日
始値	483 円
高値	485 円
安値	481 円
終値	483 円

(3) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況 該当する事項はございません。